

脱炭素都市・地域づくりに向けた NGOの取り組み

豊田 陽介(気候ネットワーク)

toyota@kikonet.org

気候ネットワークの活動紹介







国際的なしくみをつくる

- COPやG7など重要な国際会議への参加、 各国政府への提言と働きかけ
- 国際合意に関するキャンペーン

日本の温暖化対策を進める

- 気候変動・エネルギーの政策提言
- 温室効果ガス排出データの情報公開と分析
- 企業活動のチェックと働きかけ

脱炭素地域づくり・人づくりを広げる

- 地域に根ざした自然エネルギー導入支援・ コンサルティング
- こども向け温暖化防止教育
- パリ協定実施のリーダーとなる人材・ネットワーク の育成

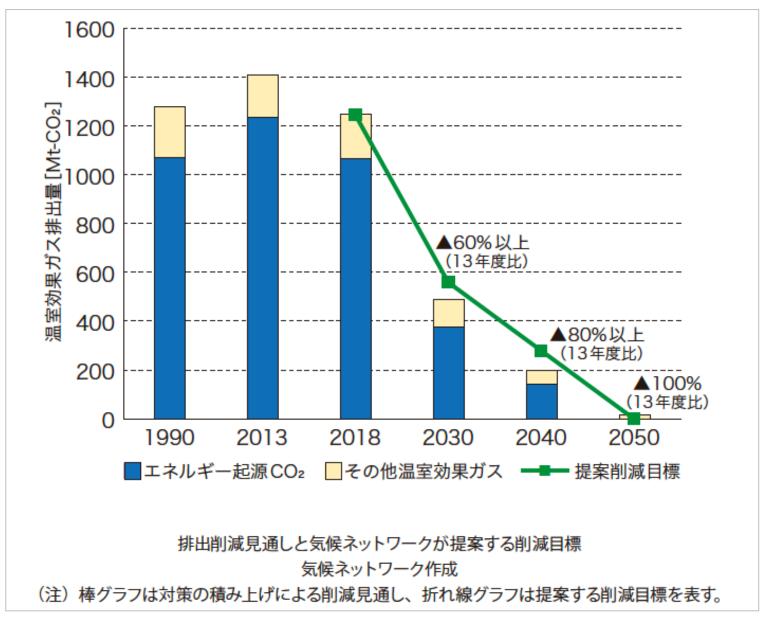
実績

実績

- 1997年の地球温暖化防止京都会議(COP3) を受け1998年からこの問題の解決に関与
- ■国連気候変動交渉を進めるための提言を 世界のNGO1.300団体との協働で実施し、 パリ協定の実現に貢献
- 日本政府がパリ協定に早く参加するよう働き● 自然エネルギーの市民・地域共同発電所 かけ、当初の政府の予定より前倒しでの締結 実現に貢献
- 各地の市民とともに7基の石炭火力発電新 2010年度以降、京都市内のすべての小学校 増設計画の中止に貢献し、年間2.190万トン (一般家庭438万世帯分)のCO2排出増加 を抑えた

- 実績
- 1.000基超えに貢献
- を対象に温暖化防止教育を実施、2017年 に参加児童が累計16万人を超えた

気候ネット提案:2050年ネットゼロへの道すじ



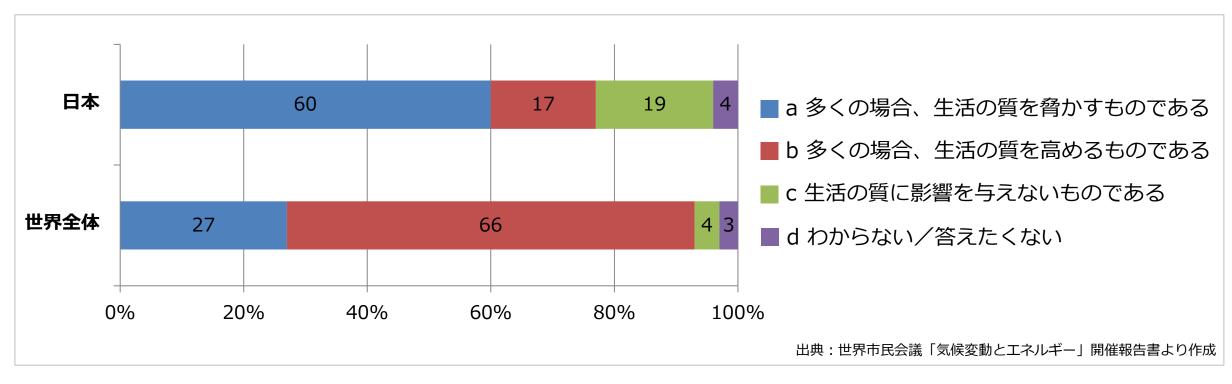
2030年 60%以上

2040年 80%以上

2050年 ネットゼロ

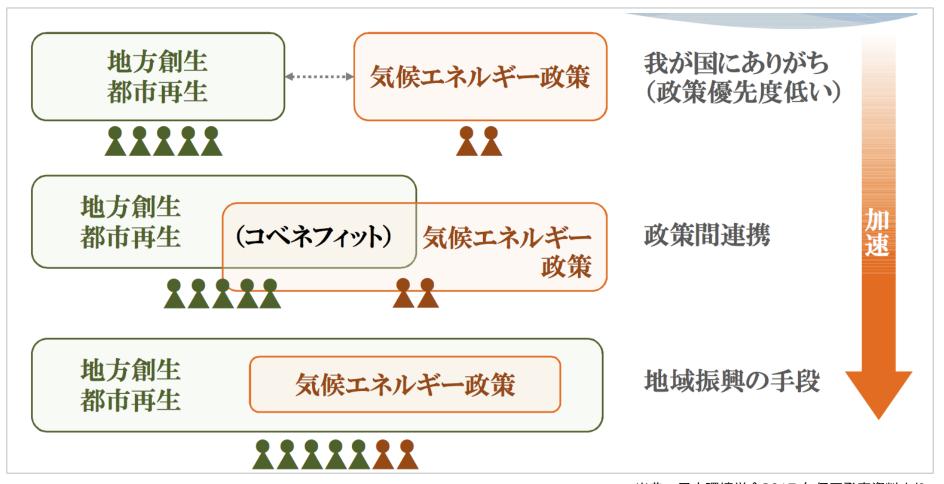
気候変動と生活の質

- ・ 温暖化対策が「生活の質を高める 」と考える日本人は 17%。
- 一方で世界平均は 66 %。大きな乖離。
- 「豊かさ」を実感できる低炭素地域づくりが必要。



地域での気候エネルギー政策の考え方

温暖化対策は「義務」「負担」ではなく、地域特有の課題解決や、 魅力の向上につながるポジティブなものとして捉えられることが、地域での対策 促進の重要なポイントになる



出典:日本環境学会2017,久保田発表資料より

福島県農民連とNPOの協働

福島での市民太陽光発電所づくり

- ・福島とのつながりを生み、地域活性化につなげる!
 - 市民出資を基本に1号機2000万円、2号機8700万円を集め計260kWを建設!
 - 収益の一部は復興基金として地域に還元。



- ・農民連によるミドルクラスソーラー
 - 1400世帯の自給のために、約8MWの太陽 光発電を建設。
 - 自分たちで建設することで仕事を作る



京都市での制度づくりと実践市民エネルギー京都



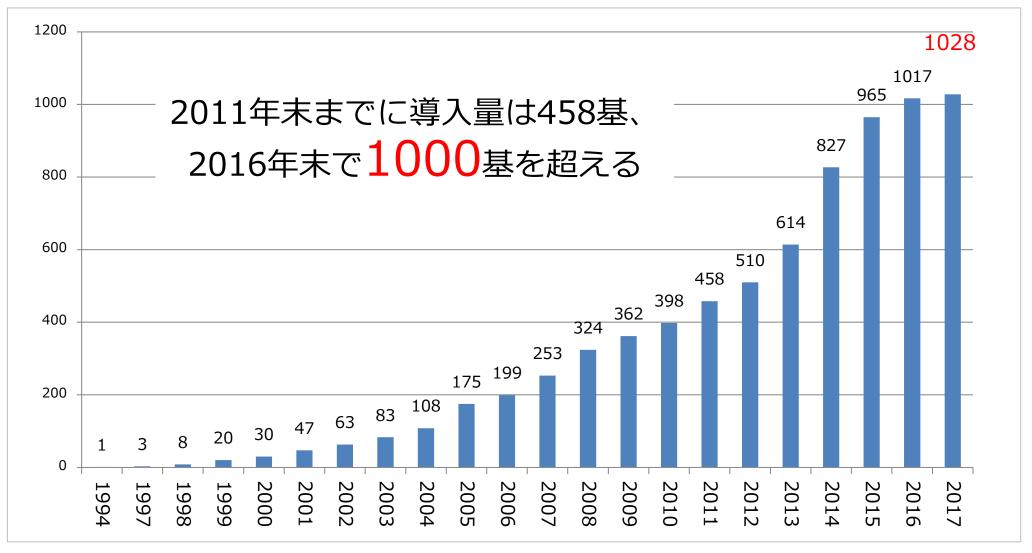
ウッディー京北 約18kW



山科まち美化事務所 約48kW

- ・2012年11月に発足。京都市民を中心に出資募集を行い、市民に還元する仕組みづくりを実現。
 - 2012年度は京都市市民協働発電制度に応募し、2施設(写真)に設置。
 - 2013年度は京都生協の2店舗の屋根に設 置。
 - 2014年度は深草小学校、南部まち美化事 務所の2施設に設置。

広がる小さな発電所 市民・地域共同発電所の導入実績(2016)



出典:豊田、2017「市民・地域共同発電所全国調査2016」より作成

脱炭素教育プロジェクト こどもエコライフチャレンジとは

- 「こどもエコライフチャレンジ」は、温暖化やエコライフに関する 理解を深めるとともに、家庭へのエコライフの浸透を図ることを目的 とした環境教育プログラム。
- 京都市の環境政策にも位置づけられた取り組み
- 対象:京都市立小学校4~6年生※原則1校1学年。(人数が少ない場合は複数学年での実施も)。
- 実施校数: 164 校(2019年度全市立小学校)
 - 2020年はコロナ禍で一部実施を見送り
 - 2021年は全校 + 2020年実施見送り校で実施

学び・実践・ふり返りのプログラム

継続

発展

事前 学習会





振り返り 学習会 夏·冬休み 実践

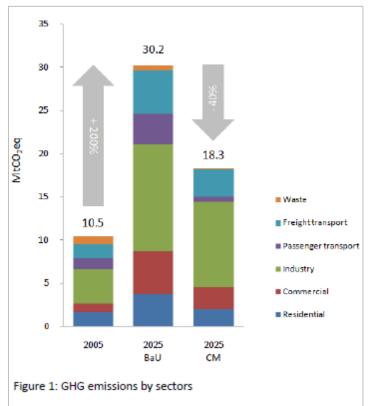


こどもエコライフチャレンジの成果

- 家庭・地域での意識・行動の変容
 - 2020年度末までに約12万人が参加
 - 子どもたちの意識・行動変容、地域にも波及
- 人材養成の場づくりと活動の場の提供
 - 環境ボランティア、温暖化防止活動推進員などの活動の場に
- 他地域への波及・展開
 - 倉敷市、尼崎市、大田市などでも実施
 - イスカンダル・マレーシアで全校実施

京都からマレーシアへ

イスカンダル・マレーシアでのエコライフチャレンジの広がり



イスカンダルマレーシアにおける 2025年のGHG排出予測

- ・人口の増加、経済成長によって CO2増加が著しい
- ・2025年までに40%削減(2005年比)を目指す

出典: UTM-Low Carbon Asia Research Centre「Low Carbon Society Blueprint for Iskandar Malaysia 2025」2014

低炭素ライフスタイル定着のため、 将来世代の養成を目的に**IMエコライフチャレンジ**を実施

2013年23校からスタート





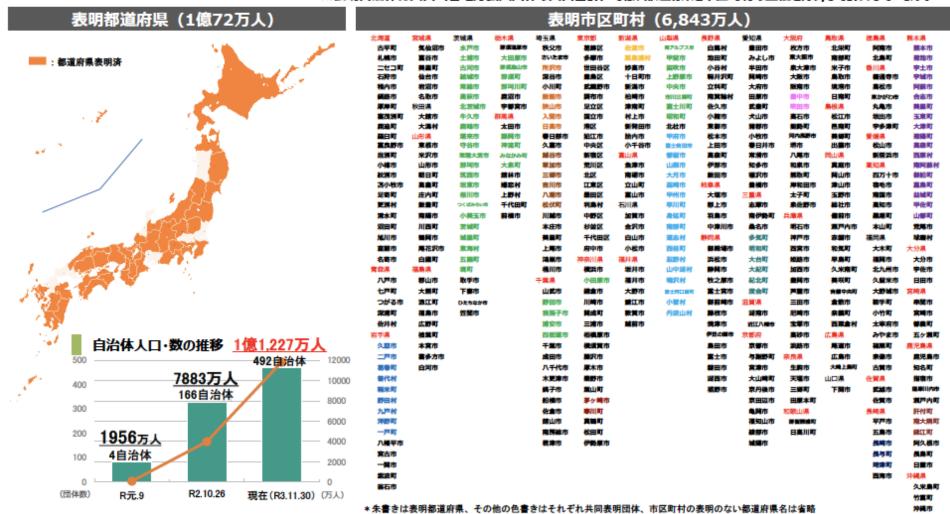


2050年 二酸化炭素排出実質ゼロ表明 自治体 2021年11月30日時点



■ 東京都・京都市・横浜市を始めとする492自治体(40都道府県、295市、14特別区、119町、24村)が「2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロ」を表明。表明自治体総人口約1億1,227万人※。

※表明自治体総人口(各地方公共団体の人口合計)では、都道府県と市区町村の重複を除外して計算しています。



流出するエネルギー費を地域に!



日本が海外に支払ったエネルギー費17兆円・年(2019年)

例えば 京都府北部 2市2町では134億円の流出

(環境省,地域経済循環分析2015)

それに対して 再生可能エネルギーのポテンシャルは 使用しているエネルギーの**18.31**倍

家庭のエネルギー費は世帯当たり約23万円・年

(京都市の家計調査の二人世帯以上の電気・ガス・灯油・ガソリンの合計)

く参考>

消費税総額 23兆円

18兆円

輸送用機器輸出額 外国人観光客支出

5兆円

GoToキャンペーン

1.7兆円

亀岡市



たんたんエナジー株式会社 https://tantan-energy.jp



- 京都府丹後・丹波地域に根ざした地域新電力。
- 京都府地球温暖化防止活動推進センター、龍谷大学、気候ネットワークなどで2018年12月に設立。
- 再工ネ100%電力の供給によるCO₂削減と地域内経済循環の実現を目指す。
- 再エネ100%・CO₂ゼロの電力を福知山市の公共施設を中心に2020年4月から供給開始!

たんたんエナジーの 電気でつながるおいしい丹波・丹後キャンペーン(終了)

- 5/1~6/30まで「電気でつながる おいしい丹 波・丹後キャンペーン」実施中。
- 家庭用電気をご契約いただいた方全員に、丹波・丹後地域のおいしいもの10種の中から選べるプレゼント。
- プレゼントはそれぞれの生産者から直送される。
- 電気でつながる縁が、一次産業・六次産業の担 い手の応援にもなるキャンペーン。

https://tantan-energy.jp/campaign-oishiitamba-tango/

• 関係人口を増やすことにも貢献



僧侶がつくった電力会社 テラエナジー

- 僧侶の問題意識から、お寺が地域を支えるためにお寺のサポーターとして、 電力小売り事業を2019年4月からスタート
- みやまパワーHD、Panasonic、気候ネットワークが事業をサポート
- 電力料金収入の一部をお寺やNPOに寄付して、社会問題の解決にも貢献する仕組み
- 現在、中国、関西、九州、東京、四国、東北、中部電力管内で供給中!







TERA Energyと連携した our energy あわエナジー 徳島での「あわエナジー」の取り組み

- 徳島を愛するおじちゃんとおばちゃんの井戸端会議から始まったグループ。
- 徳島県で再工ネ普及を目的に市民新電力の設立を目指す。
- まずは、TERA Energyと連携して、徳島県内での再工ネ普及に取り組む。
- ・ 新たに独自のゼロ円ソーラー事業もスタート!



持続可能性で脱炭素な都市・地域づくり

- 脱炭素を地域のメインストリームにする
 - 脱炭素に取り組むことが地域の活性化や自立に寄与する
 - 脱炭素でまちづくりを行う
- 気候変動対策が地域の生活の質を向上させる
 - ガマンではなく効果的で継続できる対策
 - 対策を行うことの実感が得られる、生活が豊かになる

地域を元気 にする エネルギー 政策へ

少ないエネルギーで満足を得る工夫

- 高断熱住宅
- 公共交通の利用等

低炭素なエネルギーの選択

- 太陽熱温水器
- バイオマス燃料

サービス需要原単位

サービス需要

活動量

エネルギー消費原単位

需要側の燃料シェア

供給電力の燃料構成

= 活動量 X CO。排出量

> 世帯数 床面積 牛産額 輸送量

エネルギー消費量

サービス需要

(電気のCO₂排出係数固定)

CO。排出量

エネルギー消費量

CO。排出量

CO。排出量 (電気のCO₂排出係数固定)

エネルギー効率・燃費 のよい製品の選択

再エネ比率の高い 電力の調達・購入